PRESS RELEASE 2026/10/16

北海道大学が我が国の科学技術基盤の高度化に向け 日本電子と EPOCH 連携協力基本合意を締結

～SI イノベーションフォージ構想により、世界に開かれた新たな産業価値の創出へ～

【概要】

2026 年 9 月 17 日（木）、国立大学法人北海道大学（総長：寶金清博）と日本電子株式会社（代表取締役社長兼 CEO：大井　泉）は、文部科学省及び国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の先端研究基盤刷新事業（EPOCH）の推進を通じた研究基盤の高度化、新たな研究領域及び産業価値の創出を目的として、EPOCH 連携協力基本合意を締結しました。本合意に基づき、両者は「日本電子－北海道大学 SI イノベーションフォージ（JEOL–HU Scientific Instruments Innovation Forge）」構想を推進します。

【合意書締結に至った経緯】

北海道大学は、文部科学省及び科学技術振興機構（JST）が推進する先端研究基盤刷新事業（EPOCH）において、研究設備、技術人材及びデータ基盤を有機的に連携するコアファシリティネットワークの構築を進めています。

一方、日本電子は、NMR（核磁気共鳴装置）、電子顕微鏡、質量分析計及び半導体関連計測機器をはじめとする最先端の理科学・計測機器の開発を通じて、長年にわたり国内外の研究基盤の発展に貢献してきました。

両者は、超高磁場 NMR 技術を核としながら、共用研究基盤の高度化、次世代研究領域の創出及び高度専門人材の育成を一体的に推進することを目的として、本基本合意を締結しました。

【連携の内容】

本連携では、「日本電子－北海道大学 SI イノベーションフォージ（JEOL–HU Scientific Instruments Innovation Forge）」構想のもと、NMR 技術開発を中核に据え、電子顕微鏡、質量分析計、半導体関連計測機器など、日本電子が有する多様な理科学・計測機器群と、北海道大学が EPOCH で推進するコアファシリティ群を横断しながら、生命科学、AI、半導体、材料科学等の研究基盤と融合することで、世界に開かれた新たな共創モデルの実現と産業価値の創出を目指します。

また、技術者のクロスアポイントメント等を通じて研究現場に開発企業が直接参画する「Living Lab（実証の場）」の構築を進め、先端計測技術の研究開発、研究基盤の高度化及び人材育成を推進します。さらに、産学双方の知見を融合することで、世界水準の研究拠点形成と高度専門人材の育成に貢献します。

【合意書の有効期限】

本基本合意の有効期間は、締結日から 1 年間とします。本基本合意に基づき、双方は正式な共同研

究契約等の締結に向けて必要な協議を進めるものとします。正式な共同研究契約等の締結後は、当該契約の効力発生をもって、本基本合意から正式な共同研究契約等へ移行するものとします。

【SI イノベーションフォージに込めた考え】

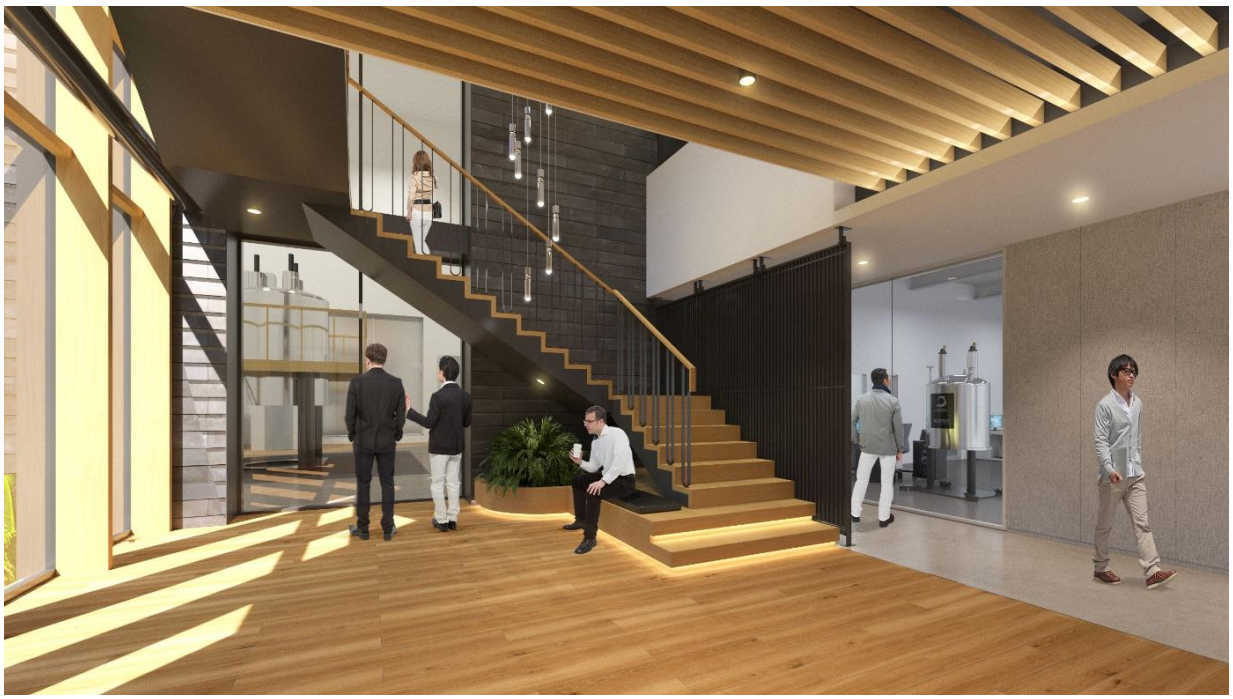
JEOL–HU Scientific Instruments Innovation Forge は、日本電子が世界最先端の理科学・計測機器メーカーとして培ってきた技術力、並びに北海道大学が有する先端研究基盤と教育研究機能を結集し、我が国の科学技術基盤の高度化と新たな価値創出に挑む構想です。Forge は本来、「鍛造所」や「鍛冶場」を意味する言葉ですが、本構想では、異なる専門性を持つ研究者・技術者が集い、新たな価値を鍛え上げる場である「共炉」としての意味を込めています。

この名称には、理科学・計測機器の開発現場で培われたものづくりの精神や知見を研究現場と共有し、次世代人材の育成と産業価値の創出へとつなげていくという想いも託されています。

締結式の様子：左から寶金清博総長（北海道大学）、大井　泉代表取締役社長兼 CEO（日本電子）

締結式後の集合写真

EPOCH で開発する超高磁場 NMR 装置を設置予定の先端 NMR プラットフォーム棟の完成外観予想図



先端 NMR プラットフォーム棟内部の完成予想図（1 階）

先端 NMR プラットフォーム棟内部の完成予想図（2 階）

お問い合わせ先

北海道大学研究推進部研究支援課　長谷川（はせがわ）

ＴＥＬ　011-706-9563　　ＦＡＸ　011-706-9598　　メール　sousei@research.hokudai.ac.jp

日本電子株式会社　コーポレートコミュニケーション室　広報・ブランドグループ

ＴＥＬ　042-542-2106　　メール　ir@jeol.co.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

ＴＥＬ　011-706-2610　　ＦＡＸ　011-706-2092　　メール　jp-press@general.hokudai.ac.jp